

監査事務局

(1) 監査事務局予算のポイント

◆予算編成にあたっての背景・課題

- 監査委員は、地方自治法により設置された市長から独立した執行機関で、地方公共団体の行政運営に関し優れた識見を有する者2人(常勤1人、非常勤1人)と市議会議員2人(非常勤)からなる4人の委員によって構成されています。監査事務局は、監査委員の仕事を補助する組織です。
近年の厳しい財政状況下、各種法令等を遵守した適正な予算執行がされているかの視点は当然のこととして、市の行政経営の適切性、妥当性の向上を目指して、経済性・効率性・有効性の視点を持って監査を実施するなど、より質の高い監査が求められています。

◆予算編成の考え方

- 限られた資源の中で監査機能の強化と事務の効率化を図り、実効性の高い監査の実施に取り組めます。

◆予算編成で重視した取組

- 1 監査機能の強化
(1) 監査事務の一部委託の実施 (委員費 監査事務局 494ページ)

(2) 2018年度 監査事務局予算総括表

一般会計

(単位:千円)

款	項目	2018年度	2017年度	比較	事業名
2	総務費				
	6 監査委員費				
	1 監査費	4,591	4,584	7	委員費
	合計	4,591	4,584	7	

※職員人件費は除いています。

監査事務局予算(一般会計)財源内訳

(単位:千円)

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2018年度	4,591	0	0	0	0	4,591
2017年度	4,584	0	0	0	0	4,584
比較	7	0	0	0	0	7

(3) 事業別支出科目一覧

款	項目	事業名	所属名	金額(千円)
2	6	1 監査費		4,591
		02 委員費	監査事務局	4,591
		監査委員報酬		3,048
		普通旅費		24
		消耗品費		222
		事業・業務委託料		1,136
		関東都市監査委員会負担金		22
		全国都市監査委員会負担金		104
		東京都市監査委員会負担金		35

(4) 事業の説明

一般会計		款 2	項 6	目 1	監査費		
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源	
2018年度	4,591	0	0	0	0	4,591	
2017年度	4,584	0	0	0	0	4,584	

2 委員費 4,591 千円

担当 監査事務局 予算書 85 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	4,591

○事業の内容

年間の監査計画に掲げる基本方針にのっとり各種監査等を実施します。基本方針では、全国都市監査委員会の策定した都市監査基準(平成27年8月27日全国都市監査委員会制定)に準拠することとし、監査対象に係る内部統制の状況やリスクを考慮して、効果的かつ効率的に監査等を実施します。

○2018年度の取り組み

外部の専門的知見を活用して、監査結果の充実と効率的な監査を実施するため、監査事務の一部を外部の専門家に委託します。

主な事業費	監査委員報酬(非常勤委員3人分の報酬)	3,048千円
	事業・業務委託料(監査支援)	1,136千円